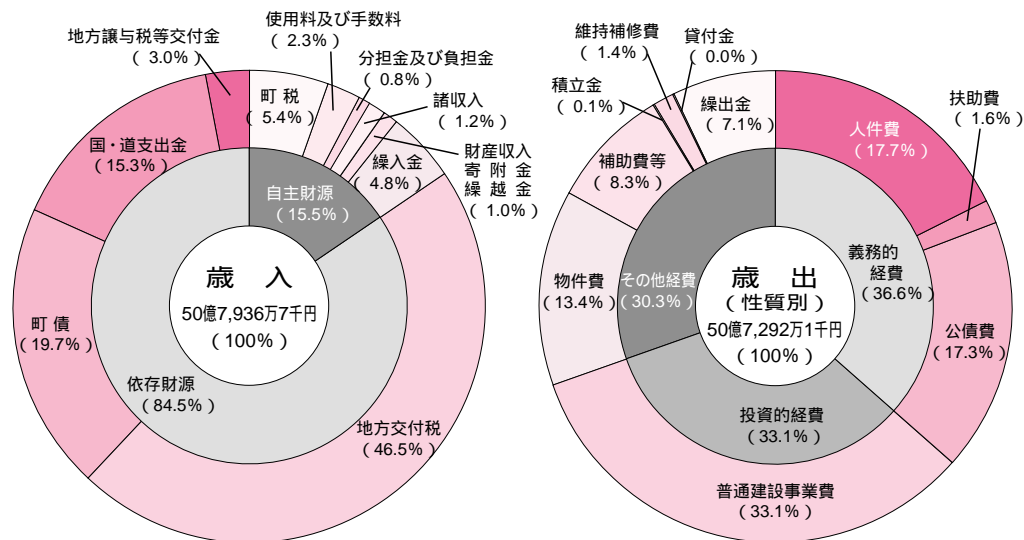


◆一般会計歳入歳出決算額◆

区分	平成15年度		前年度増減	区分	平成15年度		前年度増減
	決算額	構成比			決算額	構成比	
町税	2億7,268万6千円	5.4%	316万5千円	人件費	8億9,649万5千円	17.7%	25万8千円
地方譲与税等交付金	1億5,130万5千円	3.0%	543万7千円	物件費	6億7,956万4千円	13.4%	892万1千円
地方交付税	23億6,012万9千円	46.5%	1億1,067万5千円	扶助費	8,284万3千円	1.6%	2,194万2千円
分担金及び負担金	4,158万7千円	0.8%	322万3千円	補助費等	4億2,187万8千円	8.3%	4,011万5千円
使用料及び手数料	1億1,673万3千円	2.3%	649万2千円	維持補修費	7,191万7千円	1.4%	506万1千円
国・道支出金	7億7,964万5千円	15.3%	3億846万9千円	普通建設事業費	16億7,833万0千円	33.1%	5億3,394万4千円
財産収入	2,912万5千円	0.6%	340万2千円	公債費	8億7,684万9千円	17.3%	3,292万4千円
寄附金	500万0千円	0.1%	447万0千円	積立金	454万5千円	0.1%	3億3,073万3千円
繰入金	2億4,310万3千円	4.8%	3億3,060万9千円	繰出金	3億5,990万0千円	7.1%	765万6千円
繰越金	1,672万5千円	0.3%	722万6千円	貸付金	60万0千円	0.0%	2,520万0千円
諸収入	6,342万9千円	1.2%	245万7千円				
町債	9億9,990万0千円	19.7%	2億9,720万0千円	歳出合計	50億7,292万1千円	100.0%	1億7,138万2千円
歳入合計	50億7,936万7千円	100.0%	1億6,110万3千円				

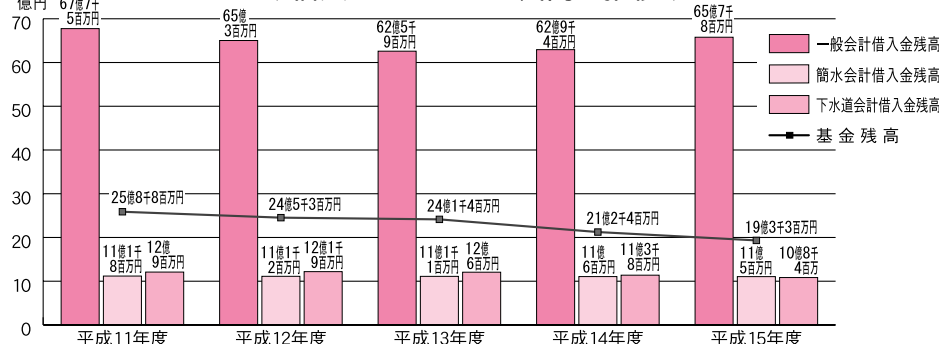
◆歳入歳出構成図◆



◆特別会計の決算状況◆

特別会計名	収入総額	支出総額
国民健康保険事業特別会計	3億5,537万3千円	3億3,707万4千円
老人保健特別会計	4億5,817万4千円	4億5,674万2千円
介護保険特別会計	2億879万2千円	2億255万0千円
介護サービス事業特別会計	2億5,625万1千円	2億5,175万5千円
簡易水道事業特別会計	1億7,780万5千円	1億7,488万2千円
公共下水道事業特別会計	2億6,701万2千円	2億6,459万6千円
分収造林事業特別会計	197万8千円	197万8千円

◆借入金および基金残高の推移◆



- 人件費**  
職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費
- 物件費**  
施設管理や物品購入、旅費などの経費
- 扶助費**  
老人医療助成、児童手当などの経費
- 補助費等**  
消防組合、串内草地組合などへの負担金および各種団体への補助金経費
- 維持補修費**  
道路の維持および除雪経費、公共施設の補修経費
- 普通建設事業費**  
公営住宅、町道整備などの公共事業経費
- 公債費**  
借入金の返済金
- 積立金**  
各種基金への積立金
- 繰出金**  
簡易水道、下水道会計など特別会計への繰出金
- 貸付金**  
水洗化改造資金貸付金

- 義務的経費**  
人件費などその支出が義務付けられている経費
- 投資的経費**  
道路、住宅の公共事業などの経費
- 其他経費**  
義務的経費、投資的経費以外の経費

# 平成15年度決算 まちづくりと財政状況

一般会計支出総額 50億7,292万1千円  
7特別会計支出総額 16億8,957万7千円

町民1人あたりの収入額 167万3千円

平成15年度の一般会計の決算額は、収入総額50億7,936万7千円で前年度に比べて、1億6,110万3千円(3.3%)増加しました。しかし、収入総額の約半分を占める地方交付税は、1億1,067万5千円減少しており、まちの財政を厳しくしている最大の要因となっています。

また、国・道支出金は3億846万9千円増加しており、これは生産振興総合対策事業(馬鈴薯選別施設建設)などに伴う補助金が主な理由です。

一方、町税など自主財源の割合は2割を下回っており、まちの財政運営は大きく国に依存しているといえます。

町民1人あたりの借入金残高 288万8千円

平成15年度末の借入金の残高は、一般会計で65億7,784万7千円、特別会計で21億8,913万1千円、総額は87億6,697万8千円となっており、前年度に比べて2億2,879万8千円増加しています。

◆町税の内訳◆

項目	収入額	構成比
町民税	1億1,311万0千円	41.5%
固定資産税	1億3,552万8千円	49.7%
軽自動車税	323万7千円	1.2%
町たばこ税	2,034万9千円	7.4%
鉦産税	46万2千円	0.2%
計	2億7,268万6千円	100.0%

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、2億7,268万6千円で、収入総額の5.4%の割合となっています。

なお、町税の内訳は左図のとおりです。

まちの財政は、一般会計のほか7つの特別会計を設けて運営しています。このほど平成15年度の各会計の決算がまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して昨年9月21日開会の第3回町議会定例会に提出し、決算審査特別委員会に付託されたあと、12月16日開会の第4回町議会定例会において認定されました。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのように使われたのか明らかにしたものです。皆さんから納めていただいている税金がどのように使われたのか、その内容を詳しく見てみましょう。

町民1人あたりの費用額 167万1千円

支出総額は、50億7,292万1千円で、前年度と比べて1億7,138万2千円(3.5%)増加しています。

これは、生産振興総合対策事業(馬鈴薯選別施設建設)や一般廃棄物最終処分場整備など普通建設事業費の増加が主な理由となっています。

また、財政状況のゆとりの目安となる経常収支比率は、84.1%となっており、前年度に比べて1.7%上昇し、財政の硬直化が年々進んでいるものといえます。

なお、各収入額と支出額は別図のとおりです。

町民1人あたりの基金残高 63万7千円

平成15年度末の積立金の残高は、19億3,250万7千円となっており、前年度に比べて1億9,176万8千円減少しています。

町民1人あたりが納めた町税 9万円